

特集号

SEPTEMBER 2025

月魔術新報

LUNAMAGIC NEWS PAPER



»» <https://lunamagic.space/>



Moon Dictionary

月辞典



Imides the Dark Matter

ガラスのハートじゃ恋もできねって天使に体臭なんかないと思ってもねえ

【アースフェイズ】 月面から見た地球の満ち欠け。蒼い地球は美しい。

【アポロ計画】 1961-1972、アメリカ航空宇宙局(NASA)による人類初の月への有人宇宙飛行計画。

【アポロチョコレート】 株式会社明治が1969年〜製造販売するチョコレート菓子。

【有明】 夜明け頃。【――の月】 <季・秋>夜明けの空に残った月。

【アルテミス】 ギリシア神話の月の女神。全知全能の神ゼウスの娘。

【石井真理子】 Hotel Luna'sの作者

【引力】 物体が互いに引き合う力。人と人との間にもこれが働краしい。

【うさぎ】 兎形目ウサギ科の総称。日本では古来より月に住み餅をついていると伝えられている。

【宇宙ステーション】 地球の軌道上で人間が長期に渡り生活することに特化。

【偃月】 半月形の月。またはその形をしたものを指す。

【大潮】 太陽と月、地球がほぼ一直線上に並ぶタイミング（満月や新月）の前後数日間で起こる、潮の干満による水位の差が大きくなる状態。春分と秋分が最大の差

【臘月】 ぼんやり霞んで光が弱い月。

【かぐや姫】 竹取物語。

【かぐや姫】 日本のフォークバンド。1970年南高節とかぐや姫としてデビュー。

【花鳥風月】 自然の美しい景色。また、それらを題材に創作すること。

【(株)空撮Luna's】 Lunamagicの主催。

【(株)EvoQuest】 月魔術新報にAI技術で参加。Magicaltechnology



Magicians always have magic in their pockets.

ノースモーキングそれは英語で、No SUMO King.
横綱がないと訳した人は天才



I wonder what science is.

矛盾こそが神の仕様だってズレを切り刻むのが学者の娯楽？

【神無月】 モノマネ芸人。プロレスラーのモノマネといえはこの人。

【鏡月】 株式会社サントリーで販売している韓国焼酎。蒸留酒で、日本では甲類焼酎にあたる。クセがなく飲みやすい。飲み過ぎ注意。

【金烏玉兔】 太陽と月のこと。

【雲】 月を隠してしまう。しかし薄月、臘月なども風流で悪くない。

【海月】 刺胞動物門に所属する動物のうち、淡水または海水に生息し浮遊生活をする種の総称。

【国立地球屋】 東京都国立にあるライブハウス。「こくりつ」ではなく、「くにたち」。

【月下美人】 メキシコ原産のサボテン科クジヤクサボテン属の常緑多肉植物。夏の夜に大きな白い花を咲かせる。真夜中に咲き、翌朝にはしぼんでしまう。

【月暈】 月の周りに現れる輪状の光の現象。空中の氷の粒に月光が反射・屈折して起こる。

【月桂樹】 クスノキ科の常緑高木。乾燥させた葉はローリエと呼ばれる。

Moon Dictionary 月辞典



Luna's Editor's Memo

編集者は作家の天敵でもあり、時に安楽死執行人でもある。



【384,400km】月までの距離

【羞花閉月（しゅうかへいげつ）】容姿がすぐれた美しい女性

【十五夜（じゅうごや）】中秋の名月

【重力（じゅうりょく）】物体を引きつける力

【上弦の月（じょうげんのつき）】半月

【人狼（じんろう）】満月に変身する狼男

【スーパームーン】地球から最も近い満月

【すずき】お月見の飾り

【STUDIO MILK&コーヒーハウスミルク】

札幌市東区北20条東1丁目2-41

TEL: 011-741-2490

スタジオ料金: 1名 1時間目 400円

2時間目 300円

3時間目以降 200円

営業時間: 14時~25時(18時から喫煙可)

定休日: 火曜日

STUDIO MILK&

コーヒーハウス ミルク

【セーラームーン】月にかわっておしおきよ

【赤新月（せきしんげつ）】赤十字のマーク

【爪半月（つめはんげつ）】つめの生え際にある半月形の部分

【太陰（たいいん）】月のこと

【竹取物語（たけとりものがたり）】かぐや姫

【伊達政宗（だてまさむね）】兜の飾りが三日月

【中秋の名月（ちゅうしゅうのめいげつ）】旧暦の8月15日に出る月

【潮汐作用（ちようせきさよう）】月の引力による潮の満ち干き

【月が綺麗ですね（つきがきれいですね）】I love you

【月影先生（つきかげせんせい）】漫画「ガラスの仮面」の登場人物

【月極駐車場（つきぎめちゆうしゃじょう）】月単位の契約駐車場

【月草（つきくさ）】ツユクサの別名

【月組（つきぐみ）】宝塚歌劇団の組

【月毛（つきげ）】馬の毛色の名

【つきこもり（つきこもり）】月末

【月寒（つきさむ）】札幌市の地名

【月島（つきしま）】東京の地名

【月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月（つきづきにつきみるつきはおおけれどつきみるつきはこのつきのつき）】詠人知らず

【月とすっぽん（つきとすっぽん）】雲泥の差

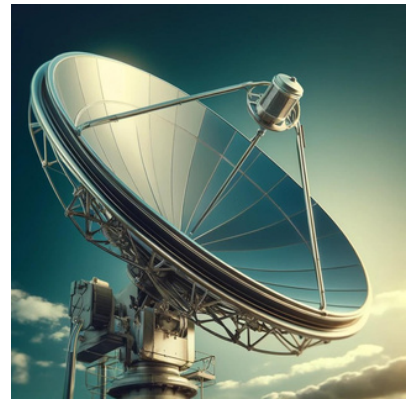
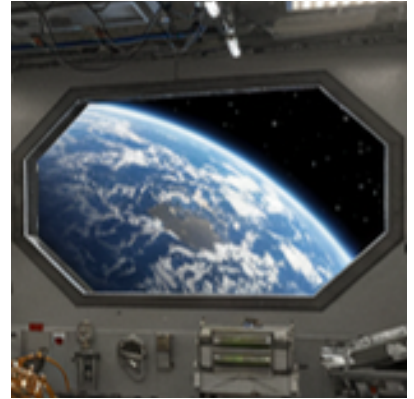
【月と六ペンス（つきとろくぺんず）】モームの小説

【月並み（つきなみ）】ありきたり

【月に叢雲花に風（つきにむらくもはなにかぜ）】浮世はままならぬ

【ツキネコカフェ】札幌の保護猫カフェ

【月影（つきかげ）】月の光や影



【月の砂漠（つきのさばく）】井上陽水

【月の雫（つきのしずく）】山梨の菓子

【ツキノワグマ（つきのわぐま）】胸に三日月形の模様がある熊

【月見（つきみ）】月を眺めること

【月見団子（つきみだんご）】十五夜の団子

【ツクヨミ】日本神話の夜の神

【ディアナ】ローマ神話の月の女神

【天体望遠鏡（てんたいぼうえんきょう）】天体観測用の望遠鏡

【トワイライト】日没後の薄明かりの時間

【トリトン】ギリシャ神話の海と月の神

【月の石（つきのいし）】アポロ計画で月から持ち帰られた石

【なんばグランド花月（なんばぐらんどかげつ）】吉本興業の劇場

【ニール・アームストロング】人類で初めて月面に降り立った人

【肉月（にくづき）】漢字の部首

Tsukishinpo is a multifaceted, free-content music encyclopedia project connectable through Luna Magic.

<https://lunamagic.space/>

Ibuki Tateishi Yuka Uchida
Lunamagic Secretariat

LUNAMAGIC BACK STAGE 2025 | 特集号

Moon Dictionary 月辞典



Can't you enjoy the moon from anywhere?

膨大な資金と労力をかけて大気圏外に宇宙ステーションを作らなくても？



【寝待月（ねまちづき）】満月の二日後の夜の月
【望月（のぞみづき）】満月の別名
【ハネムーン】結婚して間もない時期
【水輪（ひょうりん）】氷のように冷たく輝く月
【ピンクムーン】4月の満月
【彼岸月（ひがんづき）】彼岸の時期の月
【Fly Me to the Moon】フランク・シナトラの楽曲
【ブルームーン】ひと月に2回満月が巡ること
【ペーパームーン】紙で作った三日月
【辺月（へんげつ）】月の周りに現れる光の輪

【辺月（へんげつ）】月の周りに現れる光の輪
【ホログラムムーン】ホログラムの月の映像
【朴月（ぼおづき）】ホオズキの実が満月の形
【八月十五夜（はちがつじゅうごや）】旧暦の8月15日
に行われるお月見
【夜月（やげつ）】夜に見える月
【夜光（やこう）】夜に光るもの
【宿月（やどりづき）】旅先で見る月



札幌市西区二十四軒2条4丁目5-27 ヴィラ24五番館
TEL：080-3343-7757
営業時間：17時～23時
定休日：日曜日

【柳月（りゅうげつ）】北海道の菓子メーカー
【ルーナ】ローマ神話の月の女神
【LUNASEA】日本のロックバンド
【lunatic（ルナティック）】心霊喪失者
【レフレクション】月光の反射
【落月（らくげつ）】月が沈むこと
【Apollo】NASAの有人月探査計画
【Artemis】ギリシャ神話の月の女神
【Blood Moon】皆既月食時に赤く見える月
【Buck Moon】7月の満月
【Crescent】三日月
【Cold Moon】12月の満月
【Daylight Moon】昼間に見える月
【Eclipse】月食または日食
【Enceladus】土星の月
【Full Moon】満月
【First Quarter】上弦の月
【Frost Moon】11月の満月
【Far Side of the Moon】月の裏側
【Gold Moon】金色に見える月
【Gravity】重力
【Jupiter's Moons】木星の月たち
【Julian Calendar】ユリウス暦
【Lunation】新月から次の新月までの期間
【Lunar Eclipse】月食
【Moon】月
【Chang'e】嫦娥
【Princess Kaguya】かぐや姫
【Moon Viewing】月見
【Harvest Moon】中秋の名月
【Moonbathing】月光浴
【Werewolf】狼男
【Moon Rabbit】月のウサギ
【Moonlit Night】月夜
【Moonbeam】月光
【Lunar Rainbow（Moonbow）】月虹
【Moon Halo】月暈
【Lunar Eclipse】月蝕

【Near Side】地球から見える月の面
【Nix】冥王星の月
【Naiad】海王星の月
【Orbit】軌道
【Occultation】天体が他の天体を隠す現象
【Oceanus Procellarum】嵐の大洋
【Oberon】天王星の月
【Perigee】月が地球に最も近づく点
【Phobos】火星の月
【Penumbral Eclipse】半影月食
【Pallene】土星の月
【Quarter Moon】半月
【Regolith】月の表面の土壌
【Ring】土星の環
【Retrograde Orbit】逆行軌道
【Saros Cycle】日食と月食の周期
【Sturgeon Moon】8月の満月
【Ultrathin Crescent】非常に細い三日月
【Vulcan】仮説上の太陽系の惑星
【Valles Marineris】火星の大峡谷
【Van Allen Belts】地球の放射線帯
【Venus's Phases】金星の満ち欠け
【Vesta】小惑星帯の小惑星
【Wolf Moon】1月の満月
【Waning Gibbous】満月後に欠け始める月
【Waning Crescent】新月前の細い月



札幌市中央区南2条西7丁目
エムズスペース 2F
TEL：011-303-8630
営業時間：18時～翌3時
定休日：不定休
【X-ray Moon】X線で観測される月
【Xanadu】土星の月タイタンに近い領域
【Xenon Moon】キセノンガスが観測される月の領域
【Xanthus】ギリシャ神話の太陽神の別名
【Young Moon】新月から間もない月
【Year of the Moon】月の周期の年
【Ymir】土星の月
【Zond Program】ソ連の無人月探査計画
【Zenith】天頂
【Zodiacal Light】黄道光
【Zubenelgenubi】天秤座の二重星
【Zephyr】西風の擬人化

月辞典



Luna's Showcase

掘り出し物の数々

マダムギター長見順 & 岡地曙裕 9月24

オカチアキヒロ（1957年9月24日生まれ、兵庫県出身）は、日本のブラックミュージック界において絶対的な存在感を放つブルースドラマーである。日本のブラック・ミュージックのグルーヴ感を語るとき、なくてはならないドラマーとして、40年以上にわたり第一線で活躍し続けている。1983年、ブレイクダウンに加入し東京に拠点を移して活動を開始。その後1987年にBO GUMBOSの結成に参加し、日本のロックシーンに大きな足跡を残した。現在は吾妻光良 & The Swinging Boppersの現メンバーとして12人編成のバンドでドラムを担当している。オーティス・ラッシュ、シル・ジョンソン、ネビル・ブラザーズ、ボ・ディドリー、B.Bキング等のライブ、レコーディングに参加し、海外の一流ミュージシャンからも厚い信頼を得ている。その黒いノリを支えた真の大黒柱としてのドラミングは、ジャンルを超えて多くのアーティストに影響を与え続けている。妻は女性ブルースギタリストの長見順

（マダムギター）であり、夫婦でライブ活動も行うなど、音楽を中心とした豊かな人生を送っている。日本ブルース界の重鎮として次世代への影響を与え続けている。

マダムギター長見順 & 岡地曙裕
在庭坂サウンドツアー

9月19日 苫小牧JAZZスポット
9月20日 札幌クルーズ
9月21日 小樽ぐるぐる
9月24日 札幌純平スターライト
9月26日 札幌ローグ
9月27日 恵庭mojo
9月28日 札幌ベガーズハーレム



KENRO 9月26日

シンガーソングライター、キーボーディスト、トラックメイカー。シェッタガーリア、ザイオンハイ、ダッピーズバンドなどNew waveからReggae、Dubとジャンルは多様。最近では札幌に戻りソウブゲンなどのコラボも多い。

弾き語りでも多様なジャンルで嘆きの詩を歌う。



Jerry"Koji"Chestnuts Band 9月25日

札幌が誇るDoo-Wopの魂、札幌出身の吉田コージが率いるDoo-Wopバンド。1992年結成以来、50年代の黒人音楽を現代に蘇らせる稀有な存在として札幌の音楽シーンを牽引。ストリートルーツの魂を込めたサウンドは、懐かしさと新鮮さを融合。地元イベントからSCBF 2023まで幅広く活躍し、Tha Blue HerbやHerbest Moonとのコラボも実現。実力派メンバーが、時代を超えた魂の音楽を奏でる。



月辞典



Luna's Gallery

玄人好みさ 中毒性あり

杉野森KAZと仲間達 9月24日,25日

●杉野森KAZ(Vocal,Guitar)

北海道生まれ1985年頃から札幌をベースにロックバンド「河童」のVo,Gtとして活動

1989年に怒髪天の増子が立ち上げた黒天狗レーベルからミニレコードアルバム「河童天国」をリリース

1990年代初頭から活動の場を東京に移す

1996年 ソニー傘下のファイルレコードから5曲入りミニCDアルバム「Yoo!」をリリースレインデイズデビュー

河童解散後、杉野森KAZと仲間達としてメンバーを固定せず沢山のミュージシャンとライブを続ける



●西村雄介 (Electric Bass)

1963年京都生まれ、滋賀育ち。10代の頃にジャズやパンクに洗礼を受け独学でギターやベースを始める

1980年代より東京で音楽活動を開始。遠藤ミチロウ、町田町蔵、Phew、川田良など多数のバンドに参加

近年は藤掛正隆、加藤一平との「Heavenly Arms」など、即興音楽シーンでも活動2023年より札幌に移住、東京と札幌の2拠点で活動している



●出田寿一 (Drums,Percussion)

南部の音楽に傾倒したドラム&パーカッション&ウォッシュボード奏者

ROOTS BLUES ROCK
「PO'DRIPS」、new orleans jazz 「The GUMBO CATS」、世界旅行音楽団「つきのさんぽ」、パーカッション集団「TOY楽団」バンドメンバー

・カラフト・アイヌの弦楽器「トンコリ」奏者OKIの「OKI DUB AINU BAND」でシンガポールで開催された民族音楽フェスティバル「Womad」、両国国技館でのライヴに出演

・実力派GOOD MUSIC BAND「バンバンバザール」全国12カ所ツアーに同行。「RISING SUN ROCK FESTIVAL in EZO」3度出演

・東京スカパラダイスオーケストラ tb奏者 北原雅彦さんのsession liveで共演

・劇団四季主宰のミュージカル「ライオンキング」札幌公演に客演パーカッションとして1年半ロングラン出演。2017年再演も出演

・「サカナクション」 New Album「834.194」収録曲・フジテレビ「ルパンの娘」主題歌『モス』パーカッション RECで参加

・SSW「佐々木幸男」さん with BAKERSHOP BOOGIE ライブをドラムでサポート



月辞典



Super Moon

数々の巨人百戦錬磨手だれ豪の者たち

草舞弦 9月24日

民族楽器が織りなす現代の音魂。1995年結成の音楽デュオ。杉中久夫（太棹三味線、ディジュリドゥ）と咲亜弥ゆう呼（ボーカル）黒田しんすけ（タンプーラ）が、日本・豪州・インドの伝統楽器を融合。北海道拠点に国内外で活動。力強い三味線、ディジュリドゥ、タンプーラの響きが、伝統と現代を繋ぐ独自の音世界を創出。ライブでは新しい音楽に挑戦し、聴衆を異次元体験へ誘う。心に響く音魂で多くのファンを魅了し続ける革新的トリオ。



まったり～ず ルーアップカシupopo 9月24,25

2000年結成のサイケデリックロックバンド。バンド名「Upopo」はアイヌ語で「歌」を意味し彼らの文化

的アイデンティティの核心を表現している。アイヌ民族の伝統的な音楽要素を現代ロック・サウンドと巧みに融合した独自のサウンドが最大の特徴で、現代的なロックの中にアイヌ文化の精神性や自然観を織り込み、ジャンルを超越した革新的な音楽表現を生み出している。

2004年には「アイヌ雑貨屋UPOPO」を開店し、音楽活動と並行してアイヌ文化の普及・保存活動に積極的に取り組んでいる。遠野「森フェス」や「満月祭2023」などの音楽フェスティバルに出演し、多様な音楽性を披露。



ブルースマンリゅうじ 9月24日

札幌で稀有なレゲエブルースギタリストとして認識できる存在。ソロとしてもセッション面としても唯一無二なミュージシャン。



9月24日

純平スターライト

- 14:00～ ブルースマンリゅうじ
 - 17:00～ まったり～ず
 - 18:00～ 杉野森バンド
 - 19:00～ 岡地さん&マダム
 - 20:00～ 草舞舞
 - 20:30～ 辻村マリナ
 - 21:30～ セッション
- 「Shining star」



9月25日

ネオ酒場ワルツ

- 20:00～OPEN
- 21:00～START
- まったり～ず
- 杉野森Kazとその仲間達
- JKCバンド
- 辻村マリナ

エディタズノート

次年度の野外ステージの開催のための今年のスケジュール。宜しくお願い致します。

Special Thanks

あさつてカムパニー
国立地球屋

株式会社EvoQuest
株式会社空撮Luna's



SPECIAL
EDITION

About Me

SPECIAL
EDITION

LUNAMAGIC HOUR



辻村マリナ

シンガーソングライター
辻村マリナ ～言語を越え
た音楽の架け橋～

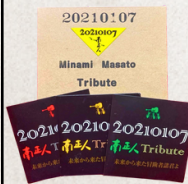
辻村マリナ（1993年2月23日生まれ）は、東京外国語大学ラオス語専攻を卒業した多言語話者のシンガーソングライター。タイ語も習得し、音楽・絵・文章を手がけるマルチクリエイターとして活動している。

2014年より音楽活動を開始し、2015年からタイのシャンバラ祭りに参加するなど国際的な活動を展開。アナログレコーディングにこだわり、1stアルバム『夜をくぐり抜けるために』（2018年）、2ndアルバム『今夜は月がまるいから』（2019年）を吉祥寺GOK SOUNDで制作。

最新作3rdアルバム『頬風』（2023年）は沖縄・浦添のライヴハウスgrooveで録音し、三線の音色が効果的なナチュラルなヴォーカルで高く評価されている。

Folk、Blues、Rockを基調とした温かみのあるサウンドが特徴で、アコースティック・ギター中心のシンプリな編成を得意とする。2025年に関西ツアーを実施し、2月21日には吉祥寺Mojo Cafeで初の日本でのバースデーライブを開催予定。

言語能力を活かした真の国際的音楽活動により、日本と東南アジア諸国の文化的架け橋として、音楽を通じた文化外交の実践者としての役割も果たしている。



南正人がツアーを行っていた北海道から九州までのミュージシャン33グループが参加。

Disk1 活動初期からレコーディングがツアーを共にしたミュージシャンを中心に収録

Disk2 主にシャンバラ祭りナミさん祭りの常連勢で東京勢でDisk3シャンバラ祭りツアー先でのグループ東京勢で作成される。リスペクトに満ちた33曲を是非お聴きください。

価格：¥3,300(税込)

問合せ先：minami.asatte@gmail.com

札幌ツアー

9月24日(水)

Luna's Colony

純平スターライト

札幌市北区北24条西4丁目3-6

シェーベル24ビル 3階

14:00～22:00(草舞弦その他)

入場料2,600円(税込)+1ドリンク付

9月25日(木)

Lunamagic Backstage

ネオ酒場Waltz

札幌市中央区南2条西7丁目

M'S SPACE 2F

Open:20:00 Start:21:00

(杉野森と仲間達その他)

入場料1,000円(税込)

+投げ銭+別途ドリンク

9月26日(金)

辻村マリナ+ゲスト

コーヒーハウスミルク

札幌市東区北20条東1丁目2-41

前田ビル1F

18:00～21:00

(共演 ケンロー)

3,000円+ワンドリンク付き

9月27日(土)

辻村マリナ+ゲスト

炭火焼き鳥 あんじ

札幌市西区二十四軒2条4丁目

5-27 ヴィアラ24五番館1F

Start:19:00～

(共演 シークレット)

投げ銭+別途ドリンク

9月28日(日)

辻村マリナLIVE

キササヤ象

札幌市北区北18条西4丁目2-20

北18条ハイツB1

Open15:00 Start:15:30～

(ゲスト 塚原義弘)

charge3,000円+ドリンク

お飲み物は会場の自販機でお求めください。

問い合わせ先

marinatooth@gmail.com

MARINA TSUJIMURA



@LUNAMAGIC.SPACE



LUNAMAGIC HOUR